

Bathpoka

型式：BP-EX 浴室内設置型



お使いになる前に

操作のしかた

お手入れ

こんな時は

サービス

製品仕様

取扱説明書

も く じ

- お使いになる前に
 - 1. 安全上のご注意 1～4
 - 2. 循環温浴器の快適なご使用方法 5～6
- 操作のしかた
 - 3. 各部の名称 7
 - 4. 操作パネル部の名称と機能 8
 - 5. 現在時刻の設定方法 9
 - 6. 温度の設定方法 10
 - 7. 自動熱洗浄運転について 11
 - 8. 循環運転するには 12
 - 9. エコ運転 13～14
 - 10. 外出運転の設定方法 15
- お手入れ
 - 11. 「お風呂快適くん」について 16
 - 12. フィルターの掃除について 17
 - 13. 浴湯の入替え 18
 - 14. 漏電遮断器付コンセントプラグの点検 19
 - 15. 本体表面のお手入れ 19
 - 16. 浴槽内、吸入・吐出ユニットのお手入れ 19
 - 17. 長期間使用しない場合 19
- こんな時は
 - 18. エラー表示とその処置 20
 - 19. 「故障かな？」と思ったら 21
- サービス
 - 20. 保証・消耗品について 21
 - 21. アフターサービスについて 22
 - 22. 付属品（お客様用） 22
- 製品仕様
 - 23. 仕様・外観 23

*このたびは、本商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用に際しましては、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、この説明書はお使いになる方がいつでも使用できるように大切に保管してください。

- *この取扱説明書を紛失されたときは指定サービス店にご請求ください。
- *設置は指定サービス店に依頼してください。

SHOWA

1 安全上のご注意

ご使用前に、この安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

傷害：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

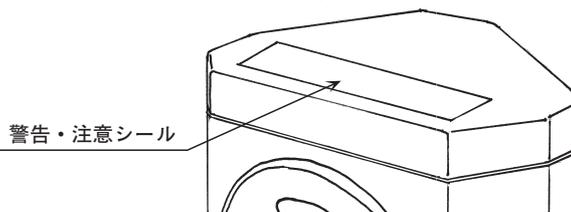
使用者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

絵表示の意味

 記号は禁止	記号は禁止の行為であることを告げるものです。 の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例  …分解改造禁止
 記号は行為を強制・指示	記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例  …必ず行う

安全のための表示

とくに重要な警告・注意表示は本体に貼付されています。
ご使用前に必ずお読みください。



警告！

本器を安全にお使いいただくために、次の事柄を必ずお守りください。

●設置は指定サービス店に依頼。

ご自分で設置工事をされ、不備があると水漏れ・感電・火災・事故の原因となります。

なお、本体の移動、転居などの場合は指定サービス店にご相談ください。



●アースの接続を確認。また、アースを外さない。

感電、故障のおそれがあります。



●風呂水清浄剤「お風呂快適くん」を2日に1度ご使用ください。

ご使用にならない場合、浄化性能・衛生効果を維持できないおそれがあります。
(16ページ参照)

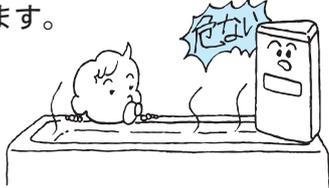


警告!

本器を安全にお使いいただくために、次の事柄を必ずお守りください。

●小さなお子様の転落にご注意。

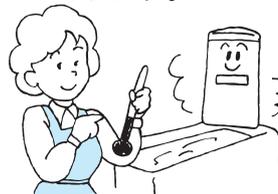
1日中浴槽に湯が満たされており、転落事故のおそれがあります。



注意

●湯かげんを確かめてから入浴。

ヤケドのおそれがあります。



確認

●ご使用する前に各部に異常がないことを確認してください。また、各部にき裂、破損、へこみ、曲がり、ゆるみ等の異常を生じた場合は使用しないでください。

事故につながるおそれがあります。



必ず行う

●吸入口(吸入ユニット)のカバーが緩んだ状態や外れた状態で運転しないでください。

吸入口(吸入ユニット)に毛髪が吸い込まれるおそれがあります。



禁止

●運転中に浴槽に潜らないでください。

吸入口(吸入ユニット)に毛髪が吸い込まれるおそれがあります。



禁止

●吸入ホースは浴槽などに固定しないでください。

事故につながるおそれがあります。



禁止

●自動熱洗浄運転中に入浴はしない。

やけどのおそれがあります。



禁止

●自動熱洗浄運転中に吐出口・排水口に近づかない。

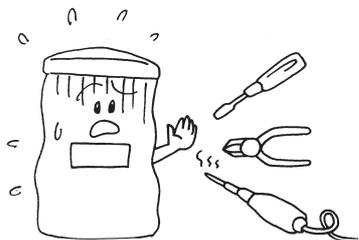
やけどのおそれがあります。



禁止

●本器を修理・分解や改造を行わない。

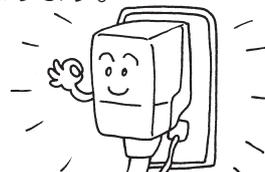
ショート、感電、火災、故障の原因になります。



分解改造禁止

●漏電遮断器付コンセントプラグは、確実に差し込まれているか確認。

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



確認

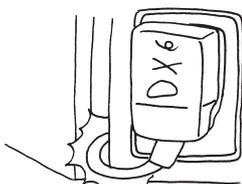
●電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。感電や発熱・火災の原因になります。



禁止

●電源コードは、無理な力をかけたり、破損させたり、加工しない。

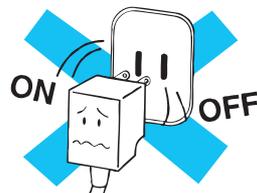
感電・火災の原因になります。



禁止

●漏電遮断器付コンセントプラグの抜き差しにより、本器の運転や停止をしない。

感電・火災の原因になります。



禁止

●メンテナンスは定期的実施ください。

メンテナンス・消耗品の交換は定期的実施ください。浄化性能・衛生効果を維持できないおそれがあります。



必ず行う

安全上のご注意（つづき）



警告！

本器を安全にお使いいただくために、次の事柄を必ずお守りください。

●漏電遮断器付コンセントプラグのホコリなどは定期的にとること。

漏電遮断器付コンセントプラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、月1回のプラグテストに合わせて清掃を行ってください。



注意！

本器を安全にお使いいただくために、次の事柄を必ずお守りください。

●漏電遮断器付コンセントプラグを抜く時は、プラグを持って行う。

コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



●本器の上に乗ったり、無理な力をかけない。

ケガ、故障の原因になります。



●漏電遮断器付コンセントプラグに水やお湯をかけない。

火災、故障の原因になります。



●長期間ご使用しない場合は、安全のため漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントから抜く。

ホコリが溜まって発火・発熱の原因になることがあります。



●体調に異常を感じた場合は、使用を中止し、専門医に相談。

アレルギー体質のかた等、湿疹、かゆみの原因になることがあります。



●清掃、お手入れの際は、必ずスイッチを「停止」にし、漏電遮断器付コンセントプラグを抜いてから。

感電、ショートの原因になることがあります。



●本体には多量の水やお湯を直接かけない。

火災、故障の原因になります。



●本体が確実に固定されていることを定期的に確認。

転倒してケガ、故障の原因になることがあります。



*ここに示した注意事項は、「警告」、「注意」に区分していますが、表示内容を無視して誤った取り扱いをした時に、重大な事故に結びつく可能性が大きいものを、特に「警告」の欄にまとめて掲載しています。しかし、「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



注意！

本器を安全にお使いいただくために、次の事柄を必ずお守りください。

●取り外す時は、指定サービス店に依頼。

取り外し作業に不備があると、感電やユニットの落下によるケガの原因になることがあります。



必ず行う

●雷雨時は、スイッチを「停止」にし、漏電遮断器付コンセントプラグを抜く。

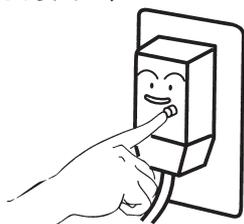
ショート、漏電、火災の原因になることがあります。



必ず行う

●漏電遮断器付コンセントプラグのテストボタンで月1回必ずテストする。

動作不良があると感電の原因になります。
※テスト方法は、19ページをご参照ください。



必ず行う

●屋外に設置されたコンセントから電源をとる場合は、指定サービス店に相談。

ご自分で工事され、不備があると、感電・火災・事故の原因となります。



必ず行う

「お風呂快適くん」安全上のご注意



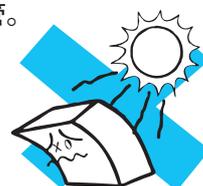
警告

- …「お風呂快適くん」を他の塩素系薬剤（浴槽洗浄剤、台所用洗剤等）と混合しない。
有害な塩素ガスの発生を起し危険です。（16ページ参照）
- …「お風呂快適くん」を酸、アルカリ、脱塩素剤、油脂類と直接ふれないようにする。
有害なガスを発生させることがあり、危険です。（16ページ参照）
- …「お風呂快適くん」を食べたり、飲み込んだりしない。
誤って飲み込んだ場合はすぐに水を飲むなどの処置をし、医者にみてもらってください。
もし、目に入った場合は擦らないで水で15分以上洗浄してください。（16ページ参照）
- …「お風呂快適くん」は幼児の手の届かない所へ保存。
保存方法に不備があると、子供がいたずらをし、思わぬ事故につながる恐れがあります。
（16ページ参照）



注意

- …「お風呂快適くん」を保管する場合は高温、湿気、直射日光を避け、涼しい場所に保管。
「お風呂快適くん」が変質し、洗浄効果がなくなることがあります。（16ページ参照）
- …「お風呂快適くん」を他の用途に使用しない。
他の用途に使用しますと思わぬ事故につながる恐れがあります。（16ページ参照）
- …白木の浴槽で「お風呂快適くん」をご使用の場合、洗面器などであらかじめ溶かしてから投入する。
錠剤と接触した部分に変色することがあります。（16ページ参照）



2 循環温浴器の快適なご使用方法

当社循環温浴器の浄化性能を維持し、浴湯中の細菌の増殖をおさえ、衛生的で快適なご入浴を楽しんでいただくためのご使用方法を記載しておりますので、必ずお守りください。

⚠ 注意

衛生効果を維持するため、次の事柄をお守りください。

●入浴前

入浴に際して、かかり湯をきちんとし、身体を良く洗って入浴してください。

●入浴中

- (1)水がきれいだからといって浴湯を飲んだり、口をゆすいだりしないでください。
- (2)身体を洗うときは浴槽のお湯を使い、浴湯が少なくなった分だけ、足し湯、足し水をしてください。
浴湯が入れ替わることで、きれいな浴湯が維持出来ます。
- (3)身体に傷、化膿症のある方は、患部を浴槽内のお湯につけないでください。
- (4)タオルを浴槽内で使用しないでください。

●入浴後

- (1)入浴後、吸入ユニットのフィルターは毎日1回必ず洗ってください。
(17ページ参照)
- (2)浴槽に付着した湯垢や汚れは、入浴後にスポンジ等で拭き取ってください。
- (3)2日に1度、風呂水清浄剤「お風呂快適くん」を必ず1錠入れてください。(16ページ参照)



●定期メンテナンス

- (1)ろ過材、紫外線殺菌灯は年1回必ず交換してください。(21ページ参照)
- (2)浴湯に濁り、臭い、浴槽にヌルツキが発生した場合は、早めに水の交換をしてください。
(18ページ参照)
- (3)循環流量が低下した場合は、フィルターの掃除を実施してください。
(17ページ参照)
- (4)ろ過材・殺菌灯交換ランプが点滅した場合、ろ過材・紫外線殺菌灯の交換時期です。そのままご使用になると、水質不良や細菌類の増殖のおそれがありますので、指定サービス店に連絡し、交換してください。
- (5)浴湯の入れ替えは1ヶ月以内に実施してください。(18ページ参照)
- (6)追焚風呂釜設備があるお風呂をお使いの場合、浴湯の交換時、風呂釜の洗浄を行ってください。
(市販の風呂釜専用洗剤をご使用ください。)

●注意

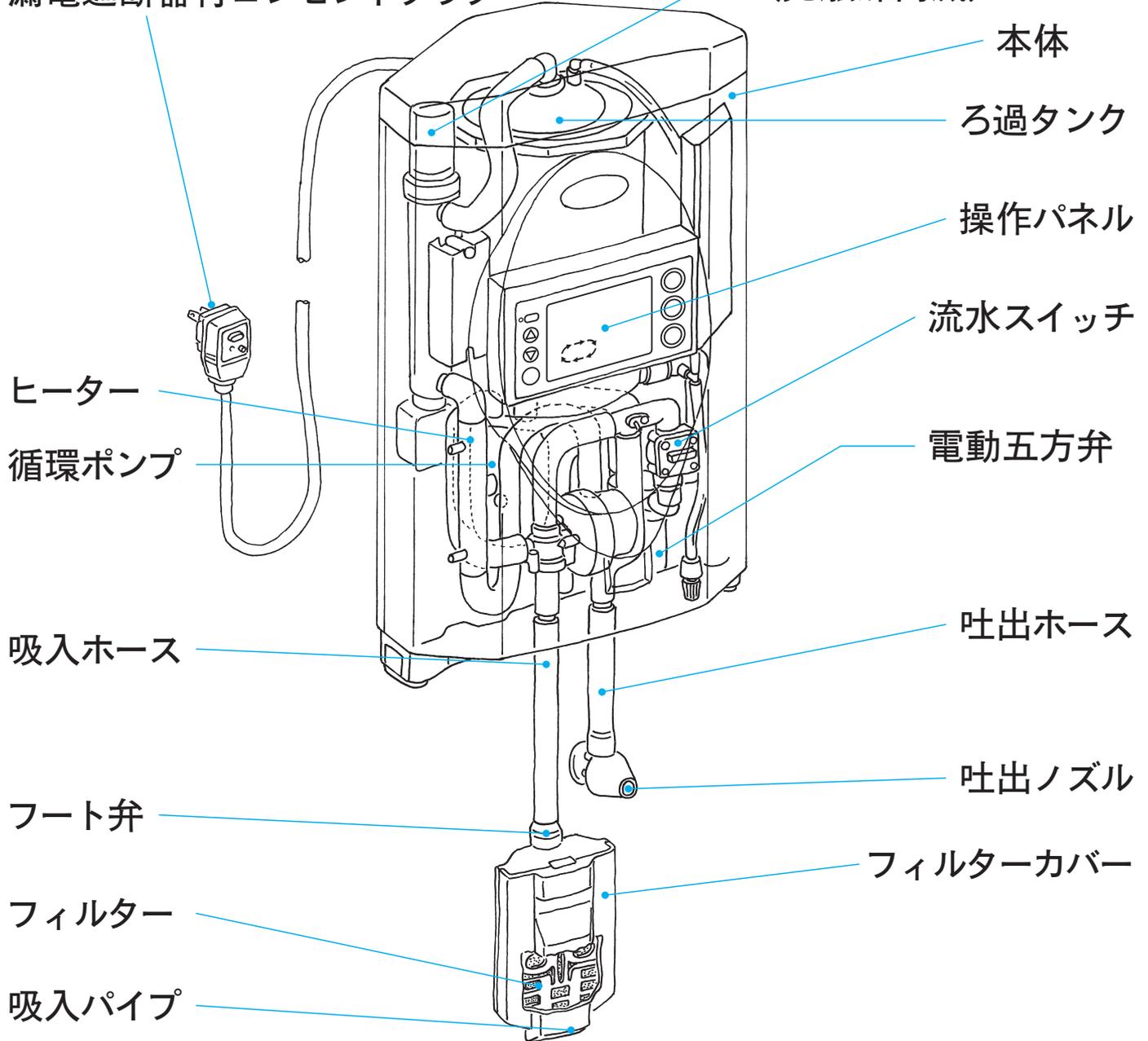
- (1)通常の入浴以外の目的には使用しないでください。
- (2)入浴剤は使用しないでください。
- (3)浴槽への給水は水道水をご使用ください。
鉄分などが多い井戸水をご使用になられますと浴湯が変色することがあります。
- (4)2～3日程度の短期間のご不在の場合、外出運転をご使用頂くことをご推奨いたします。
(15ページ の外出運転をご参照ください。)
循環運転を停止しますと浴湯が浄化されませんので雑菌の繁殖、濁り、臭いの原因になります。
- (5)下記の場合には必ず運転ボタンを切ってください。
 - a. 毎日の吸入フィルター洗浄交換時
 - b. 浴湯の交換時
 - c. 長期不在の場合(長期間使用しない場合の処置方法は19ページをご参照ください。)

3 各部の名称

● 本体外観

漏電遮断器付コンセントプラグ

紫外線殺菌灯
(光触媒内蔵)



本体ユニット

漏電遮断器付コンセントプラグ

(過負荷・短絡防止機能付)

ろ過タンク ろ過材を収容しています。

操作パネル 操作及び表示をします。

紫外線殺菌灯 浴湯の雑菌の繁殖を抑制します。

ヒーター 浴湯を加熱します。

循環ポンプ 浴湯を汲み上げ循環させます。

吸入・吐出ユニット

吸入ホース 浴湯を吸い上げます。

吐出ホース 浴湯を送り出します。

フット弁 吸入した浴湯の逆流を防ぎます。

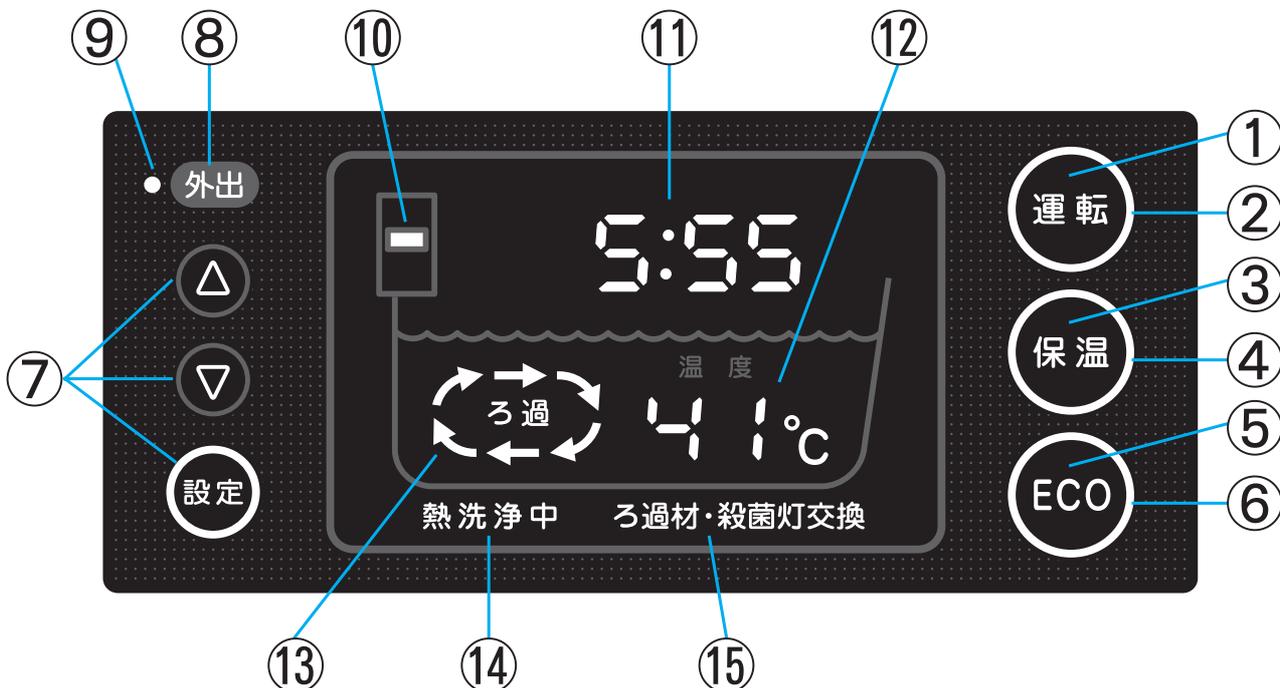
吐出ノズル 本体内部でろ過したお湯を噴き出します。

フィルター 大きなゴミを取り除きます。

フィルターカバー フィルター(黄)を収納しています。

吸入パイプ 浴湯の吸入口です。

4 操作パネル部の名称と機能



- | | |
|--|---|
| <p>① 運転ボタン</p> <p>② 運転ランプ</p> <p>③ 保温ボタン</p> <p>④ 保温ランプ</p> <p>⑤ エコ (ECO) ボタン</p> <p>⑥ エコ (ECO) ランプ</p> <p>⑦ 設定ボタン、上下ボタン</p> <p>⑧ 外出ボタン</p> <p>⑨ 外出ランプ</p> <p>⑩ ヒーター加熱中ボタン</p> <p>⑪ 時刻表示部</p> <p>⑫ 温度表示部</p> <p>⑬ 循環ランプ</p> <p>⑭ 熱洗浄・洗浄ランプ</p> <p>⑮ ろ過材・殺菌灯交換ランプ</p> | <p>ボタンを押すと運転ランプが点灯し、浴槽の水を循環します。</p> <p>運転ボタン(①)と連動して、点灯(赤色)/消灯します。</p> <p>浴槽水を設定温度に保温するときに使用します。
ただし、運転ボタン(①)を押していないと、保温しません。</p> <p>保温ボタン(③)と連動して、点灯(オレンジ色)/消灯します。</p> <p>エコ運転をするときに押します。(14ページ参照ください)</p> <p>エコボタン(⑤)と連動して点灯(緑色)/消灯します。</p> <p>浴槽水の希望温度・現在時刻を設定するときに使用します。</p> <p>2～3日の外出時に使用します。
外出ボタン(⑧)を押して、外出ランプ(⑨)が点滅すると、熱洗浄および洗浄運転をしないため、浴槽水が減りません。</p> <p>外出ボタン(⑧)と連動して、点滅/消灯します。
(循環運転のみ：緑色点滅、保温機能有り：赤色点滅)</p> <p>ヒーターに通電されている時に点灯します。</p> <p>現在時刻を表示します。</p> <p>浴槽水温度・設定温度・エラー番号を表示します。</p> <p>運転状態を表示します。
循環運転は緑色、保温運転はオレンジ色の表示です。</p> <p>熱洗浄運転時は熱洗浄中、洗浄・洗浄運転時は洗浄中の表示を行います。</p> <p>メンテナンス時期になると点滅します。</p> |
|--|---|

お知らせ

操作パネルの各ボタンを押すと確認音がします。

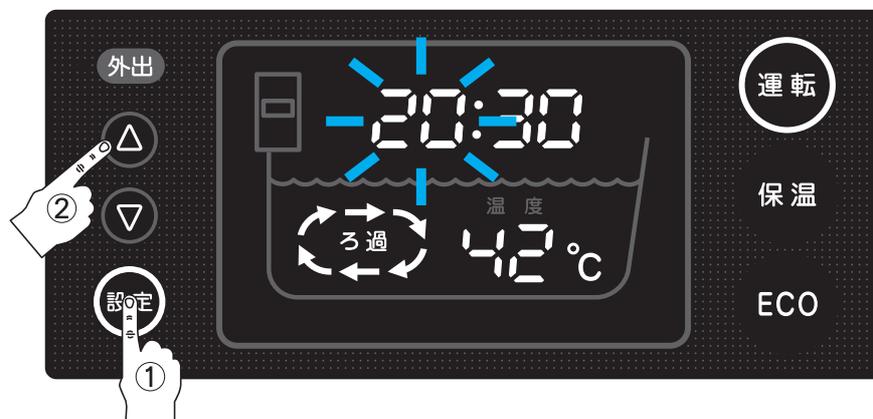
- ピッ (1回) 正常時
- ピッピッ (2回) 誤操作などにより無効
- ピー (連続) 故障などの異常

5 現在時刻の設定方法

お買い上げ時、電源を入ると時刻は「1:00」で点滅表示しますので、現在時刻の設定が必要です。
本器の時刻は24時間制（午前12時は0:00、午後12時は12:00）になっています。
また停電しても、半日程度であれば、時刻の再設定の必要はありません。
（電源復帰時、時刻が初期の「1:00」点滅表示になった場合は、再設定が必要になります。）

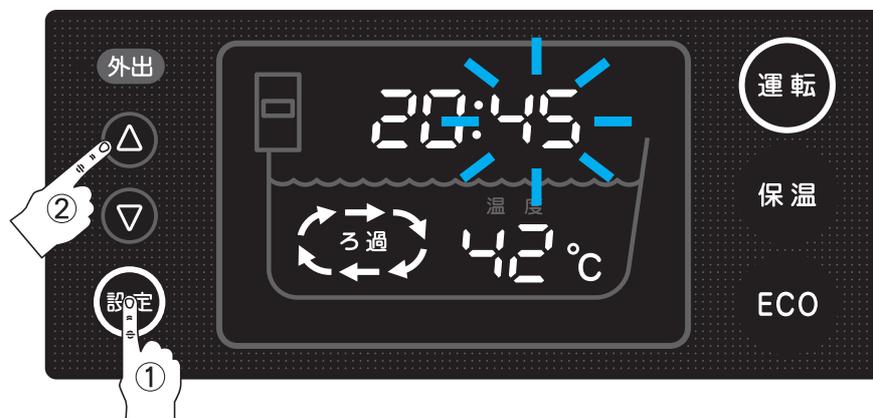
○「時」の設定

- ①設定ボタンを2回押し、「時」表示を点滅させます。
- ②「時」表示部が点滅中に上ボタン Δ または下ボタン ∇ を押します。
上ボタン Δ を押すたびに1時間進み、下ボタン ∇ を押すたびに1時間戻ります。
また2秒押し続けると、早送りします。
- ③そのまま5秒間何も操作しないと、「時」確定します。
続けて「分」を設定する場合には、次の「分」設定をご参照ください。



○「分」の設定

- ①「時」表示を設定後、その点滅中に設定ボタンを押します。
- ②「分」表示部が点滅し、その時に上ボタン Δ または下ボタン ∇ を押します。
上ボタン Δ をおすたび1分進み、下ボタン ∇ を押すたびに1分戻ります。
また2秒押し続けると、早送りします。
- ③そのまま確定させるときは、5秒間何も操作しないと「分」確定します。

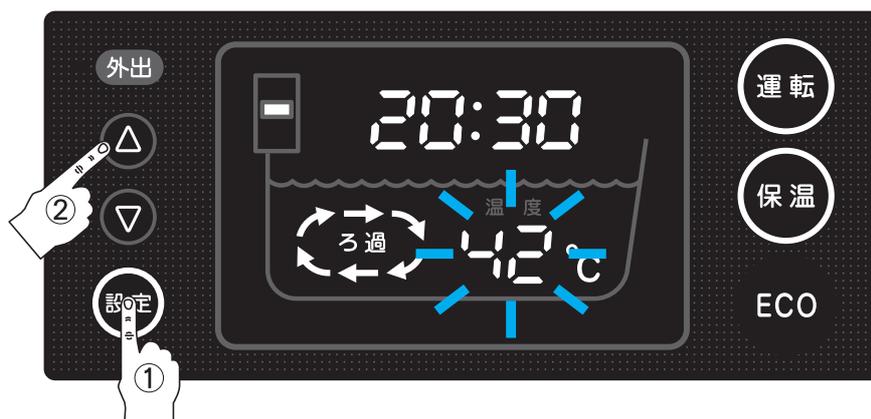


6 温度の設定方法

お買い上げ時、本体に電源を入れると、浴槽水の設定温度は「40℃」になっています。
35～45℃の間で、1℃ごとにお好みの温度に設定ができます。

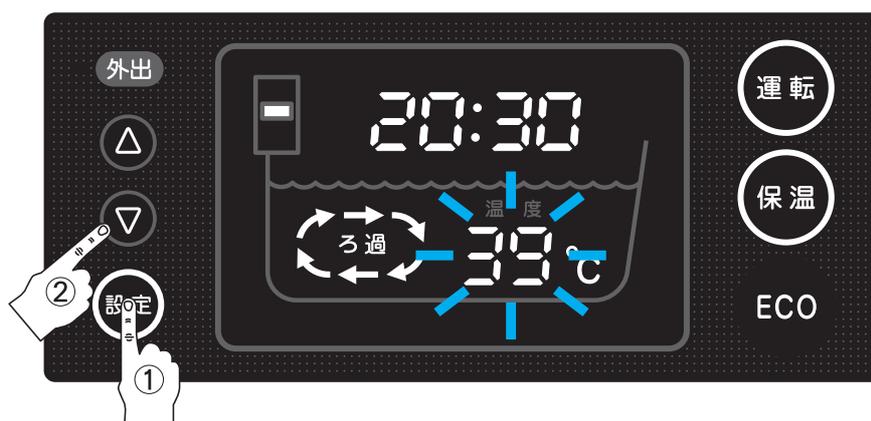
○設定温度を上げる

- ①設定ボタンを1回押し、温度表示部を点滅させます。
- ②温度表示部が点滅中に上ボタン(▲)を押すと、押すたびに1℃進みます。
最高45℃まで設定できます。
- ③そのまま5秒間、何も操作しないと、設定温度が確定します。



○設定温度を下げる

- ①設定ボタンを1回押し、温度表示部を点滅させます。
- ②温度表示部が点滅中に下ボタン(▼)を押すと、押すたびに1℃戻ります。
最低35℃まで設定できます。
- ③そのまま5秒間、何も操作しないと、設定温度が確定します。



お知らせ

- 操作パネルで表示されている現在の湯温は、本体内部で測定していますので、浴槽の湯温とは異なることがあります。
- 漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントに差し込んで約1分間は運転の準備を行ないます。この間は運転ボタンを押してもスイッチ操作は受け付けず排水口より水が流出することがありますが故障ではありません。

7 自動熱洗浄運転について

自動熱洗浄運転とは、本体内の湯温を高温にし、ろ過材や配管内を洗浄し細菌類の繁殖を抑制します。また、熱洗浄運転のあとに逆洗・洗浄運転を行うことによってろ過材につまった汚れなどを取り除き、ろ過材の寿命を延ばします。

●自動熱洗浄運転の動作の流れ

- 1週間に1度、あらかじめ設定された時間に自動的に熱洗浄運転を行います。
- 自動熱洗浄運転は現在時刻の設定がなされていて運転ボタンが「入」のときに行われます。
- お買い上げ頂いた初期状態では午前3時に熱洗浄運転が行われるようにセットされています。
なお、熱洗浄開始時刻の変更は、指定サービス店にご相談ください。
- 自動熱洗浄運転は終了するまで約2時間かかります。ただし、外気温が高い場合は2時間以上かかることがあります。
- 熱洗浄運転を行わない日は設定された時間に逆洗・洗浄運転のみ行います。



●熱洗浄運転中の表示

熱洗浄運転中は、熱洗浄中ランプが点灯し温度表示部は消灯します。

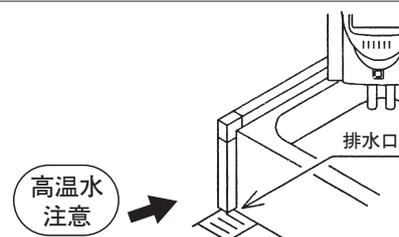
お知らせ

熱洗浄運転中は本体内部での高温水循環となりますので吐出口からお湯は噴出しません。



●熱洗浄運転後の逆洗運転時の注意

- 熱洗浄運転後の逆洗運転は高温水を排水口より排水します。排水口には絶対に近づかないでください。やけどのおそれがあります。
- 高温水の排水は約20秒前から「ピピッ」と警告音がなり出しお知らせします。



警告

●自動熱洗浄運転中に入浴はしない。

やけどのおそれがあります。



禁止

●自動熱洗浄運転中に吐出口・排水口に近づかない。

やけどのおそれがあります。

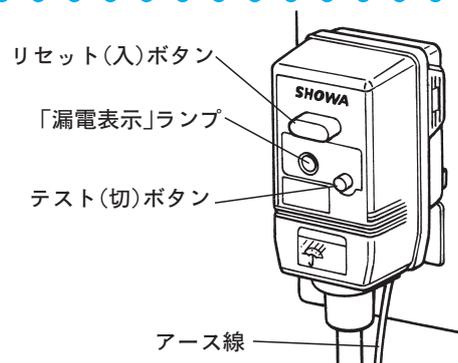


禁止

8 循環運転するには

運転前に次のことを確認してください。

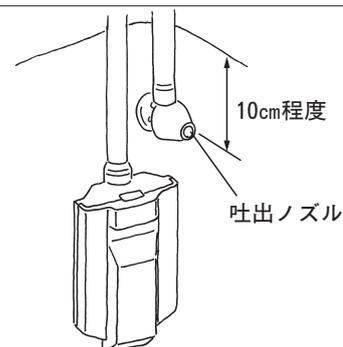
1. コンセントに漏電遮断器付コンセントプラグが差し込まれていて、ランプが消えていることを確認してください。ランプが点灯している時はリセットボタンを押して消してください。
2. アースが接続されているかをご確認ください。
3. 本体が水平に設置されているかどうか、ホース類の接続がきちんとされているかをご確認ください。



操作のしかた

1 浴槽にお湯を入れてください

浴槽のお湯は吐出ノズルから10cm程度上まで入れてください。



2 運転ボタンを押す

運転ランプが点灯し、浴槽のお湯を循環させ、ろ過を開始します。

※運転を停止したい時には

運転ボタンを押すと、運転ランプが消灯し運転を停止します。再び運転したい時は、運転ボタンを押すと再開します。(ボタンを押す度に運転・停止をくり返します。)



3 保温ボタンを押す

保温ボタンを押すと保温ランプが点灯します。このとき現在の湯温が設定温度より低い場合、ヒーターが作動し、ヒーター加熱中のランプが点灯します。



お知らせ

- 本器は350ℓまでの浴槽用です。
- 本器は、24時間浴槽のお湯を循環し、ろ過していますので、モーター音や水流音が継続して聞こえます。
- 水面に浮かんだ毛髪や浴槽に沈んだ砂、排泄物、断水後の配管内の汚れは除去できません。
- 一度に多くの方が入浴された場合、薬を常用されている方が入浴される場合、水道水以外の水を使用される場合などには、浴湯が濁ることがあります。このような場合には、浴湯の交換サイクルを早めてください。
- 使用開始後数日間または、ろ過材交換後数日間ろ過材中の微粒子が浴湯の中に出てくる場合がありますが、異常ではありません。気になるようでしたら浴湯を交換してください。

9 エコ運転

毎日決められた時間に入浴され、省エネを図りたい方のために、エコ運転を準備しています。入浴時間以外は保温しない『エコ運転1』、入浴時間外は低い温度で保温する『エコ運転2』の2つがありますので、設備やお好みに合わせて使い分けてください。2つの運転の特徴は下表の通りです。

エコ運転種類	入浴時間外浴湯温度	入浴温度への沸かし上げ	注意事項
エコ運転1	成り行き	追焚き機能付き給湯器がある場合に適しています。	追焚き機能がないと、入浴温度まで沸かすのに時間がかかります。
エコ運転2	30℃～40℃	<ul style="list-style-type: none"> 入浴外の温度が高いほど、入浴温度まで早く沸かすことが出来ます。 本器のヒーターで沸かす場合は1℃上げるのに30分程度を要しますので、保温開始時刻を早めに設定してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏場など外気温が高い場合には、設定温度以上になることがあります。 入浴外の温度は低く設定する方が省エネ効果は高くなります。

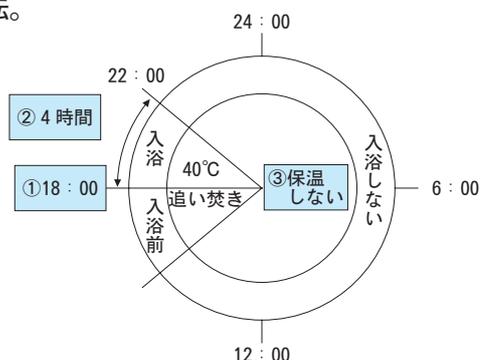
1. エコ運転 設定例

○エコ運転の設定例1

入浴時間帯はお好みの温度で保温し、入浴時間外は保温しない運転。

エコ運転1の設定例

設定項目	設定例	設定範囲
①保温開始時刻	18:00 (午後6時)	0:00～23:59 (1分ごと)
②保温時間	4時間	0～23時間 (1時間ごと)
③入浴しない時間帯の保温設定	ヒーター保温なし	保温なし又は 30～40℃

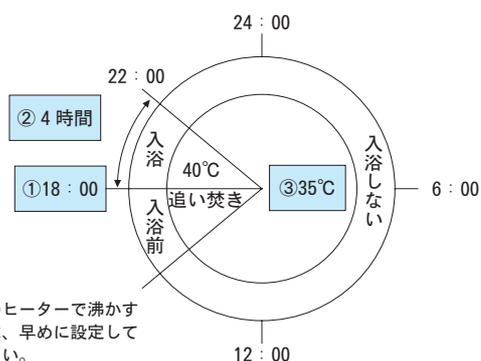


○エコ運転の設定例2

入浴時間帯はお好みの温度で保温し、入浴時間外も保温する運転。

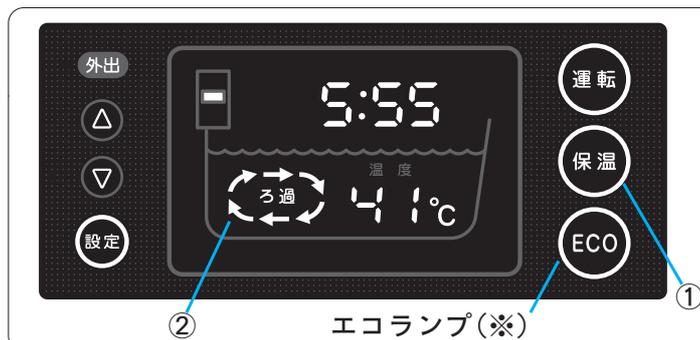
エコ運転2の設定例

設定項目	設定例	設定範囲
①保温開始時刻	18:00 (※) (午後6時)	0:00～23:59 (1分ごと)
②保温時間	4時間	0～23時間 (1時間ごと)
③入浴しない時間帯の保温設定	35℃	保温なし又は 30～40℃



※本器のヒーターで沸かす場合は、早めに設定してください。

2. 運転表示一覧



エコ運転中の表示部ランプは、以下になります。

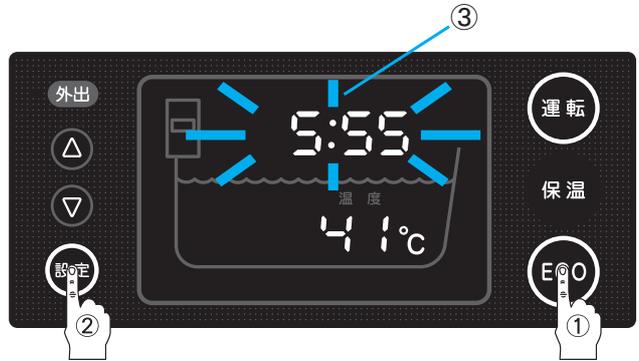
	ランプ	エコ運転1	エコ運転2
入浴時間	①保温	点灯 (オレンジ色)	
	②循環	点灯 (オレンジ色)	
入浴時間外	①保温	消灯	点灯 (オレンジ色)
	②循環		点灯 (緑色)

※エコ運転中、エコランプは常時点灯しています。

3. エコ運転の設定方法

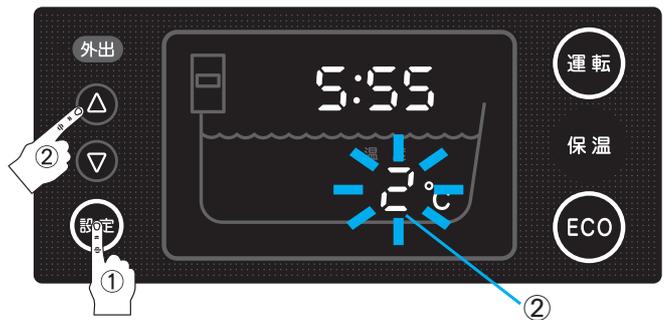
1 保温運転の開始時刻を設定する

- ① エコランプ消灯の状態、エコ（ECO）ボタンを押します。
- ② エコランプが点滅している間（5秒間）に、設定ボタンを押します。
- ③ 時刻表示部が点滅表示になり、その状態で保温開始時刻を設定します。
 （「時」を設定したら、設定ボタンを押し、「分」を設定します。「現在時刻設定」と同じ操作になりますので、詳細は9ページをご参照ください。）



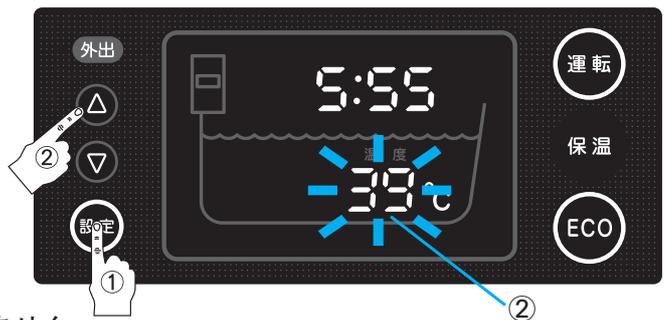
2 保温時間を設定する

- ① エコ運転開始時刻設定後、時刻表示部が点滅している間に設定ボタンを押します。
- ② 温度表示部の数字が点滅状態になります。その状態で上または下ボタンを押し、上記2で設定したエコ運転開始時刻から保温を何時間継続するか設定します。
 - 1～23時間の1時間ごとに設定できます。
 - 設定を「2」にした場合、エコ運転開始時刻から2時間だけ保温します。



3 入浴時間外の温度を設定する

- ① 保温時間設定後、保温時間が点滅している間に、設定ボタンを押します。
 - ② 温度表示部に温度が表示されますので、上または下ボタンを押し、好みの温度に設定してください。
 温度はOFF、30～40°Cで1°Cずつ設定できます。
 - ③ 5秒間の点滅が終了したら、エコランプが点灯しエコ運転を行います。
- ※ ②の温度表示部の表示と意味
- OF（OFFを表す）：入浴時間外には保温しません。
 - 30～40°C：入浴時間外にも設定した温度で保温します。



お知らせ

- 上記設定を行わない場合、初期設定、または前回設定した内容でエコ運転を行います。
 （初期設定内容→開始時刻18：00、保温時間4時間、入浴時間外保温OFF）
- 1度エコ運転の設定をすると、それを記憶します。よって、エコ運転を1度切ってもエコボタンを押しただけで、前回と同じエコ運転を行います。
- エコ運転を実施（エコランプ点灯時）すると、設定にしたがって毎日同じ運転を行います。
- エコ運転を実施（エコランプ点灯時）状態から、エコボタンを押すとエコランプが消え、エコ運転を解除できます。

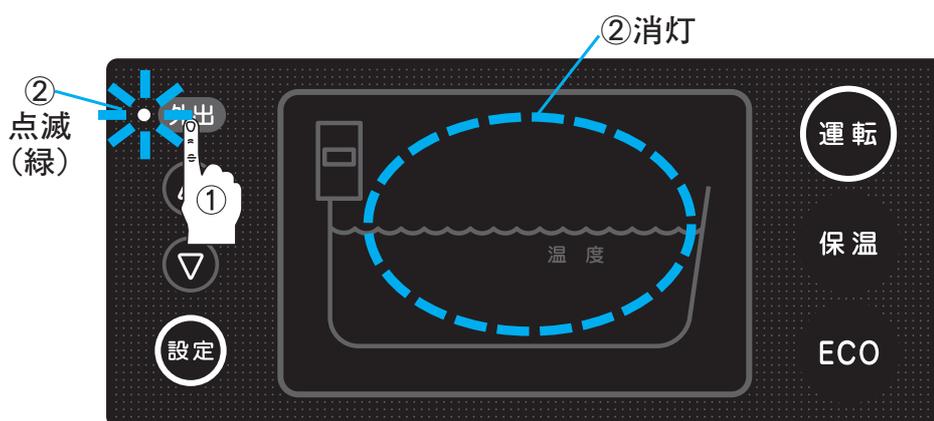
10 外出運転の設定方法

2～3日程度の短期間のご不在時に使用します。
熱洗浄および洗浄運転をしないため、浴槽水が減りません。

○保温をしない場合

循環運転のみ行います。

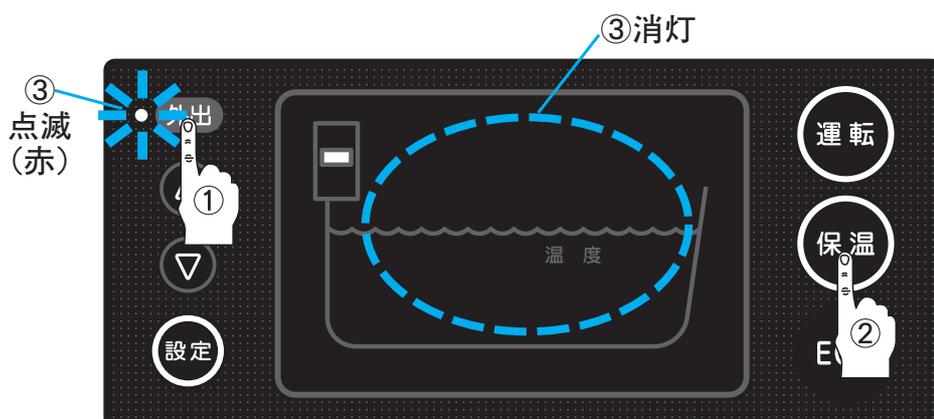
- ①外出ボタンを押します。
- ②外出ランプが緑色に点滅し、時刻・温度・循環ランプが消灯します。
- ③設定終了です。



○保温をする場合

循環運転と保温運転を行います。

- ①外出ボタンを押します。
- ②保温ボタンを押します。
- ③外出ランプが赤色に点滅し、時刻・温度・循環ランプが消灯します。
- ④設定終了です（設定温度も変更可能です（35～45℃）。設定方法は10ページ参照ください。）



警告

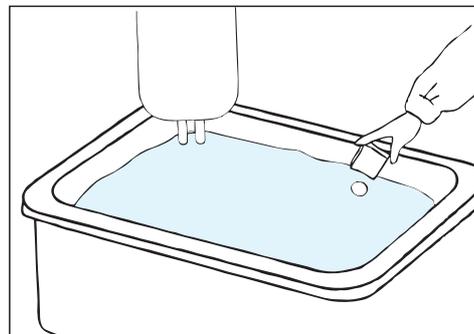
帰宅したら、必ず外出運転を解除してください。浄化性能・衛生効果が維持できなくなります。

11 「お風呂快適くん」について

「お風呂快適くん」は循環温浴器専用の風呂水清浄剤です。以下の使用方法を守って正しくお使いください。

1. 使用方法

- ①最後に入浴された方が入浴後に「お風呂快適くん」のパッケージを1つ取出し、封を切って錠剤を浴湯に投入してください。
- ②錠剤には直接触れないようにしてください。触れた場合は水でよく洗い流してください。
- ③錠剤は2日に1錠ご使用ください。



なお、錠剤を投入して2時間は入浴を避けてください。

お願い

- 浴湯200リットルに対して1錠の割合でご使用ください。
- 「お風呂快適くん」を使い始めた時に濁りが出る場合がありますが、気になる時は風呂水を交換してください。

2. 取扱上の注意事項

 警告	<p>●「お風呂快適くん」を他の塩素系薬剤（浴槽洗浄剤、台所用洗剤等）と混合しない。</p> <p>有害な塩素ガスの発生を起し危険です。</p> <p>禁止</p>	<p>●「お風呂快適くん」を酸、アルカリ、脱塩素剤、油脂類と直接ふれないようにする。</p> <p>有害なガスを発生させることがあります、危険です。</p> <p>禁止</p>
	<p>●「お風呂快適くん」を食べたり、飲み込んだりしない。</p> <p>誤って飲み込んだ場合はすぐに水を飲むなどの処置をし、医者にみてもらってください。もし、目に入った場合は擦らないで水で15分以上洗浄してください。</p> <p>禁止</p>	<p>●「お風呂快適くん」は幼児の手に届かない所へ保存。</p> <p>保存方法に不備があると、子供がいたずらをし、思わぬ事故につながる恐れがあります。</p> <p>必ず行う</p>
 注意	<p>●「お風呂快適くん」を保管する場合は高温、湿気、直射日光を避け、涼しい場所に保管。</p> <p>「お風呂快適くん」が変質し、清浄効果がなくなることがあります。</p> <p>必ず行う</p>	<p>●「お風呂快適くん」を他の用途に使用しない。</p> <p>他の用途に使用しますと思わぬ事故につながる恐れがあります。</p> <p>必ず行う</p>
	<p>●白木の浴槽で「お風呂快適くん」をご使用の場合、洗面器などであらかじめ溶かしてから投入する。</p> <p>錠剤と接触した部分が変色することがあります。</p> <p>必ず行う</p>	

12 フィルターの掃除について

フィルターは毎日掃除してください。

吸入ユニットのフィルターは、毎日掃除してください。フィルターが詰まると循環流量の低下や故障の原因となります。

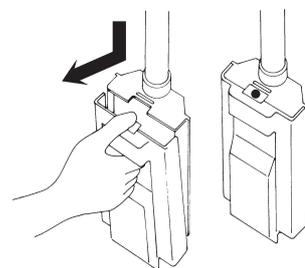
1

操作パネルの運転ボタンを押し、本体の運転を停止させます。
このとき、運転ランプが消灯していることを必ず確認してください。



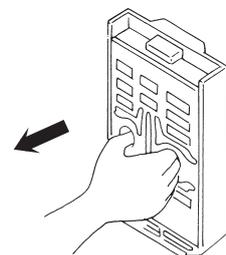
2

吸入ユニットのフィルターカバーの●部を押しながら前に引き出します。



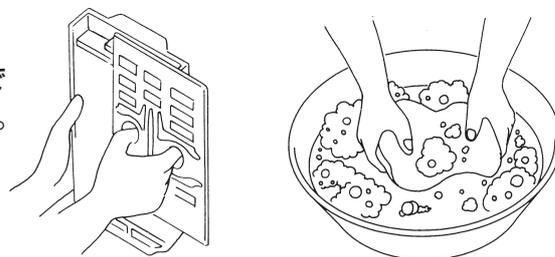
3

フィルターカバーを裏に向け、中央の丸穴を親指と人差し指ではさみ、引き抜きます。



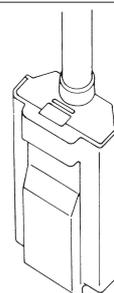
4

フィルターを中から取り出し、**中性洗剤**でもみ洗いします。
このとき強く洗い過ぎたり**中性洗剤**以外の洗剤を使わないでください。洗い終わったら、水ですすいで乾燥させてください。



5

フィルターの掃除が終わったら、取り出すときと逆の手順でフィルターを収納し、正しく吸入ユニットをセットしてください。



13 浴湯の入替え

浴湯の入替えを1ヶ月毎に実施してください。

使用条件（入浴人数・水質等）によっては、浴湯の交換時期が早くなる場合があります。

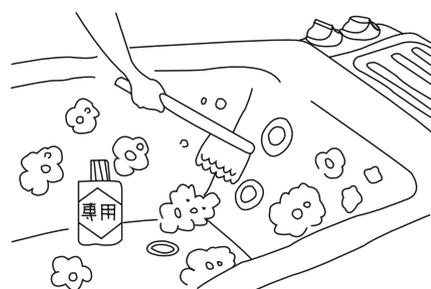
1 運転・保温ボタンを押す

ポンプの運転を止めます。
運転ランプの消灯を確認ください。



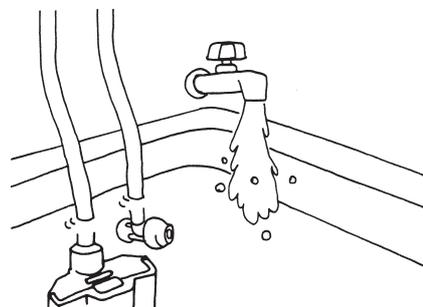
2 浴槽の洗浄

浴槽のお湯を抜いて、浴槽を洗浄してください。また風呂釜がある場合には、風呂釜内部も洗浄します。



3 お湯を入れる

吐出ノズルより、水面が10cm程度上に来るまででお湯を入れます。



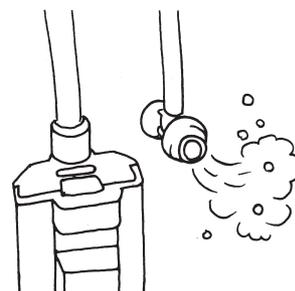
4 運転・保温ボタンを押す

ポンプ・ヒーターの運転を開始します。
運転・保温ランプの点灯を確認ください。



5 循環運転開始

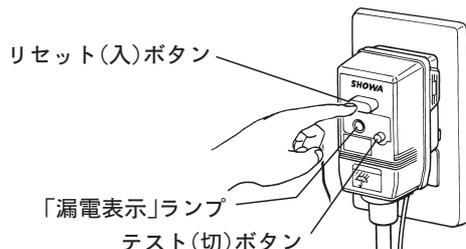
吐出ノズルよりお湯が出て循環運転が開始されます。



14 漏電遮断器付コンセントプラグの点検

漏電遮断器付コンセントプラグは、月1回程度テスト(切)ボタンを押して動作確認を行ってください。

1. テスト(切)ボタンを押す。
 - ・正常な時は「漏電表示」ランプが点灯します。
 - ・本体の操作パネル部の表示がすべて消えます。
2. リセット(入)ボタンを押す。
 - ・本体に再び電源が入り操作パネル部の表示が点灯します。



お知らせ

点検後および停電があったときは、運転ボタン・保温ボタンを押し、循環保温運転をしてください。

15 本体表面のお手入れ

本体およびホースは、やわらかい布で、時々ふいてください。
ベンジン、シンナーやクレンザーなどは使用しないでください。
強酸・強アルカリ洗剤または薬品を使用しないでください。



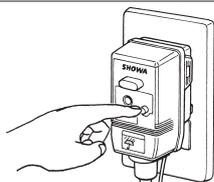
16 浴槽内, 吸入・吐出ユニットのお手入れ

浴槽内や吸入・吐出ユニットの周囲にぬめりや汚れがある時、又浴槽のへりに汚れがある時は、人があがった後に柔らかい布でふいてください。
機械がその汚れを吸い込み、浄化します。

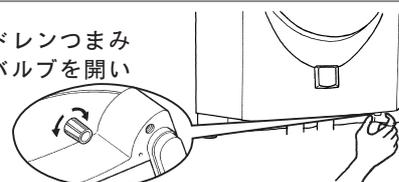
17 長期間使用しない場合

何らかの理由で長期間ご使用にならない場合は、機器内部の水の凍結防止や腐敗防止のために本体の水抜きを行ってください。

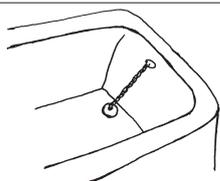
- 1 漏電遮断器付コンセントプラグの漏電テストボタンを押し、操作パネルの表示がすべて消えたことを確認してください。



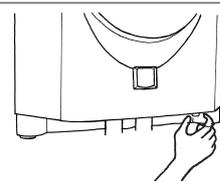
- 3 本体の下にあるドレンつまみを回してドレンバルブを開いてください。



- 2 浴槽のお湯をすべてぬきます。

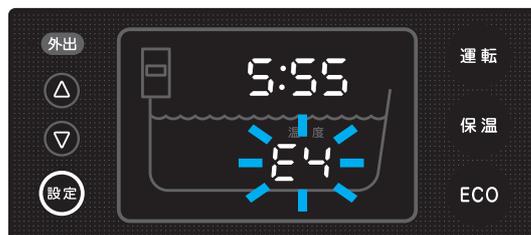


- 4 水抜きが終了したら、ドレンつまみを回してドレンバルブを閉止してください。



18 エラー表示とその処置

本体に異常が生じると操作パネルのエラーランプが点灯すると同時にブザーで知らせ、湯温表示部にエラーメッセージが数字で表示されます。エラー表示が出た場合、以下の通りに処置を行ってください。



※ブザーを止めるには、操作パネルのいずれかのスイッチを押してください。

エラー表示	原因	処置方法
E 1	温度検出器の故障です。	指定サービス店へご連絡ください。
E 2	湯温の上がり過ぎです。(約50℃以上)	浴槽に水を入れて湯温を下げてください。
E 3	湯温の上がり過ぎです。(約50℃以上)	浴槽に水を入れて湯温を下げてください。
E 4	浴槽の水不足です。	お湯を追加してください。
	フィルターの目詰まりです。	フィルターの掃除をしてください。
	ろ過材の目詰まりです。	指定サービス店へご連絡ください。
E 5	電動五方弁の故障です。	指定サービス店へご連絡ください。
E 6	ヒーターの故障です。	
E 7	操作パネルの故障です。	ただちに漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントから抜いて、指定サービス店までご連絡ください。
E 8	ポンプの故障です。	指定サービス店へご連絡ください。
E 9	流水スイッチの故障です。	
E O	三方弁の故障です。	
E F	熱洗浄温度の上がり過ぎです。	ただちに漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントから抜いて、指定サービス店までご連絡ください。

こんな時は

ろ過材・殺菌灯交換ランプが点滅したときの処置

●ろ過材・殺菌灯交換ランプが点滅した場合、ろ過材・紫外線殺菌灯の交換時期です。そのままご使用になると、細菌類の増殖のおそれがありますので、指定サービス店に連絡し、交換してください。



警告

●処置を行ってもエラー表示が消えない場合には、ただちに漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントから抜いて指定サービス店までご連絡ください。決して、ご自分で修理分解はしないでください。ショート・感電・火災・故障の原因となります。



19 「故障かな？」と思ったら

運転しない・表示が出ない

- 1 漏電遮断器付コンセントプラグが差し込まれていませんか？差し込まれていない場合は差し込んでください。
- 2 漏電遮断器付コンセントプラグのランプが点灯していませんか。点灯している場合は漏電遮断器付コンセントプラグのリセットスイッチを押してください。それでも、漏電遮断器付コンセントプラグのランプが点灯する場合は指定サービス店にご連絡ください。

湯温が上がらない

- 1 設定された温度が、お望みの湯温になっていますか。（電源を入れただけの状態では、40℃です）お望みの温度になっていない場合は、お望みの温度に設定してください。（10ページ参照）
- 2 保温スイッチが入っていますか。入っていない場合は入れてください。

湯温が下がらない

- 1 夏期猛暑時には、ヒーターを切ってもポンプの予熱だけで設定温度以上になることがあります。水を足してお望みの温度まで下げてください。

吸入ホースがつぶれる

- 1 吸入ユニットのフィルターが、目詰まりしていませんか。目詰まりしていれば洗浄または交換してください。

浴湯に湯垢がまじる

- 1 風呂釜内部が汚れていませんか。汚れていれば洗浄してください。



警告

上記の処置を行っても直らない場合や、上記以外の場合は、ただちに漏電遮断器付コンセントプラグをコンセントから抜いて指定サービス店までご連絡ください。
決してご自分で修理・分解をしないでください。ショート・感電・火災・故障の原因となります。

20 保証・消耗品について

保証書について

この製品は、保証書を添付しております。保証書は、お買い上げの販売店が所定事項を記載の上お渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証について

製品の保証期間は、お買い上げの日から一年間です。この期間に、正常なご使用状態で万一故障等の異常が生じた場合、保証規定に従い、無償にて修理または製品の納入をいたします。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、7年です。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご転居の場合

この製品は、お買い求めの地域の電源周波数（50または60ヘルツ）に合わせてあります。電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、紫外線殺菌ランプ安定器の部品交換が必要です。お買い求めの販売店・指定サービス店までご相談ください。また、製品の取り外し、設置については指定サービス店におまかせください。

消耗部品について

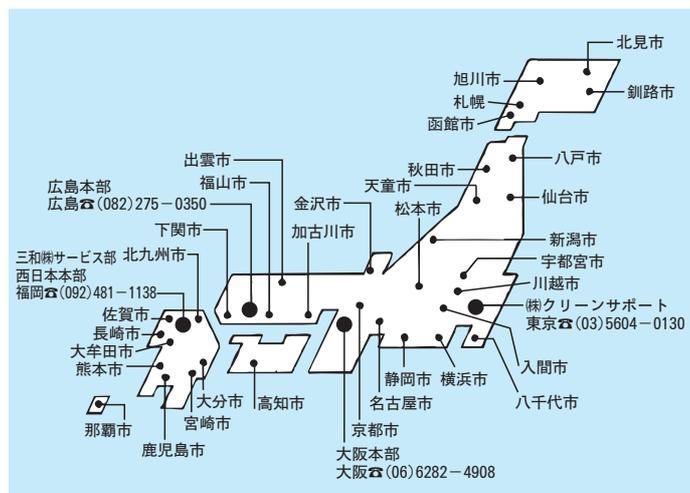
消耗部品は以下の通りです。水質を良好に保つために定期的に交換してください。交換時には指定サービス店までご連絡ください。

- ろ過材（交換の目安：約1年間）
- フィルター（交換の目安期間：約3ヶ月間）
- 紫外線殺菌ランプ（交換の目安期間：約1年間）
- お風呂快適くん（製品に1年分、6箱をつけています。）

21 アフターサービスについて

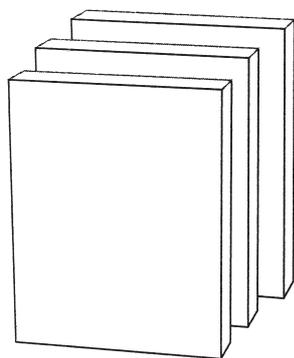
アフターサービスの管理体制は万全です。
消耗部品の購入、メンテナンスの際はご連絡ください。

全国サービスネットワーク
三和(株)サービス部
☎:092-481-1138
☎:0120-380-413
(株)クリーンサポート
☎:03-5604-0130
☎:0120-380-413

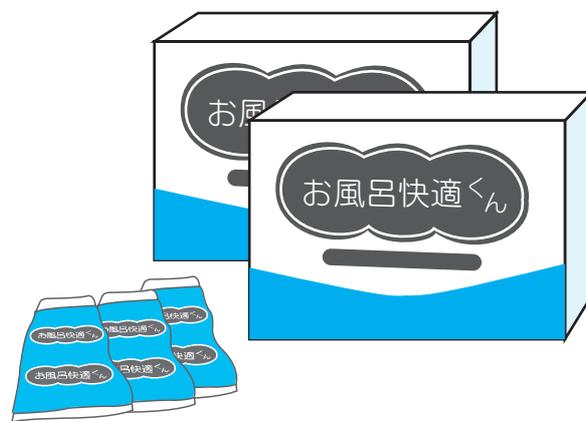


22 付属品（お客様用）

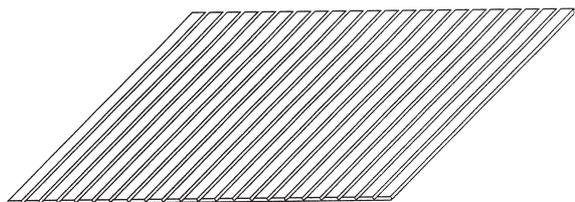
◆予備フィルター（3枚）



◆お風呂快適くん（6箱）



◆浴槽蓋（1枚）



製品には、お客様用の付属品として上記のものが梱包されていますのでご確認ください。
この他に設置工事用の部品が付属されていますが、設置工事に必要なもの donc、
大切に保管いただき当社指定の設置業者にお渡しください。

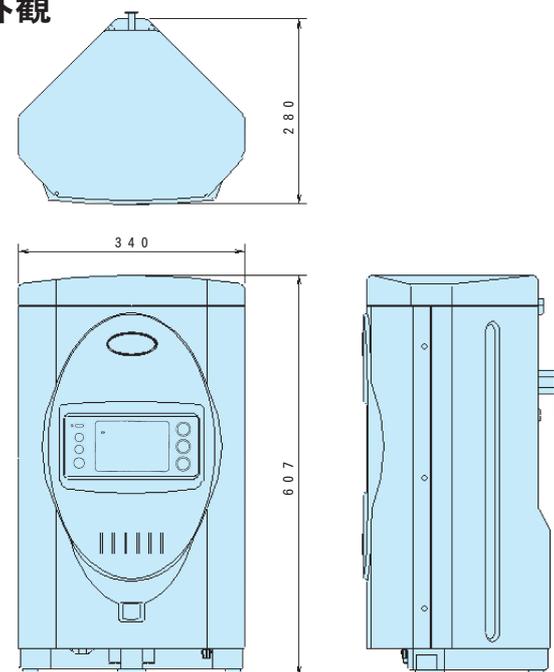
23 仕様・外観

● 仕様

型 式	BP-EX
定 格 電 圧	AC100V
定 格 消 費 電 力	807W
ヒーター消費電力	720W
設 置 場 所	屋内用（浴室内用）
制 菌 方 法	熱洗浄（約65°C-30分）、光触媒+紫外線殺菌ランプ 1日24時間点灯 風呂水清浄剤を2日に1錠投入
浄 化 方 法	物理ろ過方式（球状活性炭2.5ℓ、麦飯石0.5ℓ、天然鉱石1.5ℓ）
外 形 寸 法	H607×W340×D280mm
製 品 重 量	11kg
循 環 水 量	13リットル/分
接 続 口 径	φ18（ホースφ18×24）
浴 槽 容 量	350ℓまで
対 応 入 浴 人 数	標準家族5人、1日述べ入浴回数7回
水 質 設 計 基 準	濁度1.5度以下、過マンガン酸カリウム消費量15ppm以下 大腸菌群1個/1ml以下、レジオネラ属菌10CFU/100ml未満（※）
お 手 入 れ の 方 法	ろ過材交換1年毎、紫外線殺菌ランプ交換期間1年、浴水の交換1ヶ月毎、 フィルター洗浄毎日、風呂水清浄剤を2日に1錠投入

※CFUは個数を表す単位で、Colony Forming Unitの略称。

● 本体外観



■発売元



三和株式会社

本社 福岡市博多区博多駅前南1丁目6番9号三和ビル
TEL:092-471-5538(代表)

■サービス・メンテナンスの御用命は

西日本地区

三和株式会社 サービス部

TEL:092-481-1138
☎ 0120-380-413

東日本地区

株式会社クリーンサポート

TEL:03-5604-0130
☎ 0120-380-413

■製造元

昭和鉄工株式会社

福岡県粕屋郡宇美町宇美3351-8
TEL:092-933-6266